

交流留学月例報告書[1月分]

留学先：アメリカ | フィンドレー大学

松岡美羽

<後期の授業>

1ヶ月あった冬休みも終わり、後半のセメスターが始まりました。前半のセメスターでは主に英語を学ぶための授業である IELP のクラスしか取ることができませんでした。後期は学部の授業も取ることができるようになったので、私は IELP の他にアートの授業を取りました。本当は他に楽器の授業も取りたいなと思っていたのですが、その授業はその楽器を持ってないと受けられないとのことだったので諦めました。学部の授業なのでインターナショナルの学生のみではなく、アメリカの学生と一緒に授業を受けます。授業内容としては主に先生がさまざまなアートに関する知識や作品を紹介したり、アートに関するアクティビティをしたりします。グループワークが多いのでアメリカの学生との交流の機会が多く持てます。やっぱり学部の授業なので先生が話していることなどわからないことはとても多いですが、先生も優しく、他の学生にわからないことを聞いたりすると助けてくれます。時々先生がお菓子を用意してくれて食べながらアートワークをすることもあって、授業はとても良い雰囲気で行われています。どの授業を取るかにもよりますが、想像していたよりはハードではないと感じました。まだ残り3ヶ月続くので頑張りたいと思います。

<1月のイベント>

1月はそれほど特別なイベントはありませんでしたが、私にとってとても特別な思い出になったのは私の誕生日でした。本当にたくさんの方が私の誕生日を祝ってくれてアメリカで最高の誕生日を過ごすことができたなと感じています。

前からお世話になっているアメリカ在住の日本人の学生である宗さんという方がいるのですが、誕生日の前日に宗さんの家で、他に誕生日が近い同じインターナショナルのフランス人の学生と私の誕生日パーティーを開いてくれました。お家には何度かお邪魔したことがあり、日本人である宗さんのお母さんが毎回美味しい日本料理をおもてなししてくれてとてもありがたいです。

また、当日は宗さんがコロンバスにショッピングに連れて行ってくださることになりました。以前にも2回ほどコロンバスに連れて行ってもらっていてとてもお世話になってます。お昼に韓国料理である焼肉レストランに行きました。久しぶりの焼肉と食べ放題でおいしくて満足でした。そのレストランではスタッフが誕生日の人に歌を歌ってケーキを出していたのですが、私も歌で祝ってもらってケーキももらいました。最後に支払いのためのレシートをもらったら私のレシートに happy birthday! と書いてありました。メッセージまでくれて嬉しいと思って合計金額を見たら、私のレシートの金額はディスカウントされて0円になっていました。とてもびっくりしました。私たちのテーブルを担当してくれたスタッフの人がとてもいい人で誕生日の私のために0円にしてくれたようです。初めて訪れるお

店で、誕生日に 3000 円近い金額を 0 円にしてもらえるなんていう話は聞いたことがないので、これはアメリカだから経験できたことでもあるのかなと思いました。とっても嬉しい出来事でした。



その日の夜は友達が私の誕生日会を開いてくれました。私たち日本人留学生は日本人だけに限らず友達の誕生日があるたびにジャパニーズプログラムハウスで誕生日会を開いて、毎回ご飯を作ってケーキを食べる会を開いています。今回は私の誕生日のためにみんなが用意してくれました。



他にもアメリカでできたたくさんの友達から誕生日メッセージもらってお祝いしてもらって、アメリカでこんなにもたくさんの良い友達を持つことができたんだなとしみじみ感じてとても幸せな気持ちになりました。